

## 第1回横須賀地域小児等在宅医療連絡会議 事前調書

機関名：横須賀市 福祉部 障害福祉課

(1) 各関係機関の小児等在宅医療（医療又は医療的ケアを必要とする小児の在宅生活）にかかるこれまでの取組み（※取組みについてのパンフレットや資料があれば当日お持ちください。電子データの場合は事務局で当日印刷して配付しますので、本調書と併せてメールでお送りください。）

※各関係機関の小児等在宅医療にかかるこれまでの取組みについて記載してください。

○ 医療的ケア児に関する研修会の開催

障害とくらしの支援協議会（自立支援協議会）のこども支援連絡会で、「医療的ケアの必要な子どもへの支援の実態と地域で抱える課題」をテーマ（地域の支援者に医療的ケア児の支援の実態や現状を知ってもらうことを目的）として、医療的ケア児を受け入れている市内の児童通所支援事業所の職員の方を講師とした研修会を平成30年2月に開催した。

○ サポートブック（相談・支援ファイル）の活用の推進

医療的ケア児に限定した取り組みではないが、学校から福祉につながる成人移行期に、学校での支援の情報などが福祉に十分に伝わらないことも多いため、特別支援学校高等部卒業までに、生徒の生育歴・相談歴・医療情報・サービス利用歴・日常生活の力などの基本情報を記載したサポートブック（相談・支援ファイル）を作成してもらい、卒業後の進路先（福祉）に支援の参考となる情報が上手に伝わることを目指している。

(2) 横須賀地域の課題（項目名）

※小児等在宅医療を進めるにあたっての横須賀地域の課題について、別添参考資料1を参考に、大まかな課題のタイトルを記載してください。（例：人材不足、ネットワーク構築、資源不足、情報不足 など）

○ 医療的ケア児の移動に関する課題（人材不足、資源不足）

○ 医療的ケア児の短期入所等の利用に関する課題（人材不足、資源不足）

○ 医療的ケア児の災害時の対応に関する課題（情報不足、ネットワーク構築）

### (3) 課題の具体的内容

※(2)で選択した課題(項目名)についての具体的な内容を自由に記載してください。

#### ○ 医療的ケア児の移動に関する課題

##### <通学の課題>

- ・スクールバスに乗ることが難しいため、保護者が送迎せざるを得ないケースが多い
- ・スクールバスによる送迎が難しいため、保護者の送迎や移動支援(福祉サービス)による送迎となっているケースが多いが、送迎時のリスクを保護者や移動支援事業者に負わせていることになるため、①スクールバスに看護師等の医療ケアを行える職員を同乗させて対応する ②小型のスクールバスを多数導入し、看護師等の医療ケアを行える職員を同乗させて対応するとともに、送迎時間を短縮するなど、学校(教育)として、通学の保障に真剣に取り組むべきである。

##### <移動支援の課題>

- ・医療ケアを行える移動支援のヘルパーがほとんどいない。(正確な人数を把握していない)
- ・車を使った移動支援は、運転手+ヘルパーの人員が必要となること、保護者が運賃相当額の費用を負担しなければならないことなどから、利用しづらい。
- ・医療的ケア児を支援できる移動支援事業者がほとんどない。(正確な数を把握していない)

##### <児童発達支援、放課後等デイサービス(児童通所支援事業所)等の送迎の課題>

- ・送迎車に同乗する医療ケアを行える支援員が不足している。(正確な人数を把握していない)
- ・医療的ケア児を支援できる児童通所支援事業所等が少ない。(正確な数を把握していない)

#### ○ 医療的ケア児の短期入所等の利用に関する課題

- ・市内に重症心身障害児(医療的ケア児を含む)を対象とした短期入所事業所は1か所あるが、現状では、日帰りのみの利用となっている。
- ・緊急時に医療的ケア児を受け入れてくれる福祉施設や病院を見つけることが難しい。

#### ○ 医療的ケア児の災害時の対応に関する課題

- ・医療的ケア児の支援方法等の情報共有や支援機関の連携方法について、整理しておく必要がある。
- ・災害時の停電の際に非常用電源等の生命維持のための設備等が確保されている必要がある。

#### (4) 課題解決に向けて障壁（原因）になっていること

※課題解決に向けて原因となっていることについて記載してください。

##### ○ 医療的ケア児の移動に関する課題

###### <通学の課題>

- ・医療的ケア児の通学の保障について、学校（教育）として、保護者や福祉（移動支援など）による対応に頼っている部分があり、責任を持って、主体的に取り組めていないと感じている。

###### <移動支援の課題>

- ・喀痰吸引等の研修を受けているヘルパーがほとんどいない。（正確な人数を把握していない）
- ・医療的ケア児に対する移動支援を行う際の報酬の加算がない。

###### <児童発達支援、放課後等デイサービス（児童通所支援事業所）等の送迎の課題>

- ・喀痰吸引等の研修を受けている支援員がほとんどいない。（正確な人数を把握していない）
- ・医療的ケア児に対する国の報酬加算はあるが、看護師等を配置など、支援体制を整えることが難しい。

##### ○ 医療的ケア児の短期入所等の利用に関する課題

- ・医療的ケア児を受け入れるための支援体制を整えることが困難である。

##### ○ 医療的ケア児の災害時の対応に関する課題

- ・医療的ケア児の実態が把握できていない。（人数・医療的ケアの状況など）
- ・医療的ケア児の支援方法等の情報共有や支援機関の連携方法、災害時の非常用電源等の設備等の状況について、把握していない。

※1 記載幅は、適宜調整してください。